

トラウマについて理解し、支援に生かす

「トラウマを理解し、トラウマを負った人への対応と支援のあり方を学ぶ」

日時	令和7年6月25日（水曜日） 午後1時30分から午後4時30分まで（1時受付開始）		
対象	特別区・島しょの行政職員、精神保健福祉関係機関職員、医療機関職員、教職員等		
受講方法	オンライン（Zoom ウェビナー）	定員	400名

目的	さまざまなトラウマを負った方の心理と行動の特徴を知り、かかわりや支援の仕方について考える。		
講師及び内容			
医療法人財団青溪会 駒木野病院 副院長 笠原 麻里 氏		支援に関わる中で、背景に不適切な養育やいじめ、被災体験など生育歴上さまざまなトラウマを抱えている方に出会うことがあります。この研修では、トラウマの形成、心と体、行動への影響を知り、現場の支援者が関わる上で大切なことを考えていきます。	

<受講にあたっての留意事項>

- Zoom ウェビナーで配信します。受講に必要な環境は各自でご準備ください（パソコンなど画面を見ることができ音声を聞くことができる端末及びインターネット環境があることが必要です。カメラ、マイクは必要ありません。）センターでは、動作や環境設定の問い合わせは応じかねます。
- 会場開催はありません。
- 資料については各自ダウンロードして使用してください。
- 申込み後の受講者の変更は出来ません。
- 詳しくは、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページをご覧ください。

【主催・問合せ先】

東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課広報研修担当 電話 03-3302-7704（直通）